



2017
11
No.697

漁業と技術を繋いで、新たな発展へ



平成29年度水産功労者表彰式
水産功労者・水産業優良経営者表彰式



宮崎県水産振興大会



交流給食会(富高小学校)

CONTENTS

FISHING POLITICS

漁政

宮崎県漁政対策委員会 第5回委員会

- 平成29年度水産振興大会
水産功労者・水産業優良経営者の功績たたえる
- 第58回宮崎県青年・女性漁業者交流大会
- 地産地消交流給食会(富高小学校)
- お魚料理講習会(都城農業高等学校)
- 平成29年度 漁船海難防止強調運動出動式
- シーフード料理コンクール(レシピ掲載)
- 平成29年10月属人水揚げ表
- 平成29年10月末現在漁業水産統計

FISHERY MANAGEMENT

漁協経営情報

平成29年度 漁協税務研修会

BUSINESS

業務情報

- 油吸着材「カクタス」販売推進会議開催
- 『秋のGINZA大食品祭<宮崎>』出展
- 東京駅前ビルで「かつお一本釣りナイト」

FISHERIES CO-OPERATIVE

漁連情報

平成29年度 第4回理事会

- 運営会計監査
- 役員候補者推薦委員選出協議会
および役員候補者推薦会議

FISHERIES EXPERIMENT

水産試験場

日向灘の沿岸資源の 評価結果について -資源部-

10月の動き(県関係)

RELATED ORGANIZATION

関係機関

- 平成29年度 九州ブロック漁業士研修会
- 平成29年度 水産関係団体親善球技大会
- 10月の動き

水産宮崎ダウンロードサービス

※必要な方はコチラから A4 サイズで出力出来ます。

宮崎県漁政対策委員会 第5回委員会

宮崎県漁政対策委員会(会長 宇戸田 定信)は、去る10月27日(金)水産会館4階 第一研修室にて、第5回委員会を開催した。協議内容は下記の通り

協議事項

1. 委員の補欠補充について
2. 種子島周辺漁業対策事業について

平成29年度水産振興大会 水産功労者・水産業優良経営者の功績たたえる

平成29年10月6日(金)に宮崎県水産会館大研修室において、県内の漁業関係者等約120名が出席し、平成29年度宮崎県水産振興大会が開催された。

この大会は、本県水産業の発展に功労のあった者及び優良な水産業経営者を表彰することにより、被表彰者の功績を称えとともに、生産意欲の向上、経営の合理化を促進し、本県水産業の振興に資することを目的に、毎年開催されている。

本年度は4名の水産功労者と、26名の水産業優良経営者が表彰を受けた。

また、大会終了後、同会館5階控え室において副知事と受賞者ならびに関係者との昼食会および県内水産加工品の試食会を開催。

4階でもそれ以外の出席者を対象に、試食会が行われた。

[試食メニューはこちら\(PDF\)](#)



1. 水産功労者



小出 栄 氏



橋口 輝明 氏



近藤 守 氏



宮田 信男 氏

忘れてませんか？あなたの命を守る大切なもの。

**救命衣、着用
していますか？**

宮崎県漁業就業者確保育成センター 宮崎県漁業協同組合連合会

**資材の購入は系統へ
漁協・漁連・全漁連**

お問い合わせ先
宮崎県漁業協同組合連合会 購買事業部 0985-28-6111

2. 水産業優良経営者

水産業種類	規模	所属漁協又は推薦団体	船名	氏名
かつお一本釣漁業	100トン以上	南郷	八十一号由丸	有限会社 由丸水産
		南郷	第七十三真海丸	有限会社 中野水産
	100トン未満 20トン以上	日南市	第十一漁徳丸	有限会社 平角水産
		日向市	第十二とべしま丸	有限会社 とべしま丸水産
まぐろはえ縄漁業	20トン以上	南郷	第五十一喜福丸	喜福水産 株式会社
		日南市	第十一寿丸	有限会社 東元壽水産
		日向市	第三十八富丸	有限会社 富丸水産
		日向市	第十とべしま丸	有限会社 とべしま丸水産
		日向市	日の出丸	有限会社 日の出丸
		日向市	第十八とべしま丸	有限会社 とべしま丸水産
	15トン未満 10トン以上	川南町	生洋丸	有限会社 生洋丸
		川南町	光宝丸	有限会社 俵水産
10トン未満	川南町	海栄丸	有限会社 海栄丸水産	
	日向市	幸豊丸	是澤 悟	
まき網漁業	15トン以上	北浦	第六十八浩栄丸	有限会社 浩栄水産
		北浦	第十二海幸丸	有限会社 協栄水産
	15トン未満	該当者なし		
機船船曳網漁業	—	延岡	第一・第二千代丸	有限会社 大和水産
その他漁船漁業	20トン未満 10トン以上	南郷	第八富美丸	山田 正廣
		南郷	第五福善丸	山田 善身
	5トン未満	日向市	妙寿丸	柄本 隆
		日向市	第二公丸	浦 公則
		川南町	幸福丸	児玉 安一
定置漁業	大型	南郷	第六十三新堀丸	有限会社 新堀水産
	小型	日向市	1号とべしま丸	有限会社 とべしま丸水産
海面養殖業	—	串間市	黒瀬水産 株式会社	
	—	島浦町	有限会社 結城水産	
内水面養殖業	—	内水面振興センター	有限会社 米良水産	
水産加工業	—	該当者なし		



第58回宮崎県青年・女性漁業者交流大会

10月6日(金)水産会館5階大研修室において、第58回宮崎県青年・女性漁業者交流大会が開催された。今年度は活動実績について1件の発表、活動事例について1件の報告が行われた。



(1)活動実績発表

- ①活かせば高こう売れるつちやが！
—まき網漁獲物の活魚化による経営改善の取組—
北浦漁協まき網船協業体 宇戸田 実也 氏

(2)活動事例報告

- ①漁業で理想のライフスタイルを実現
串間市東漁業協同組合 瀬能 勝利 氏

発表後に審査講評が行われ、北浦漁協まき網船協業体 宇戸田 実也 氏が来年度東京で開催される全国大会に出場することとなった。

地産地消交流給食会(富高小学校)

10月17日、日向市立富高小学校において、(公財)宮崎県学校給食会主催の交流給食会に参加した。宮崎県漁業士会 和田理事(JF庵川)・宮崎県東臼杵農林振興局にご協力いただき、庵川定置の朝獲れの魚・漁具・漁法・大漁旗等のパネル展示を行った。



漁業・農業・給食食材のブースにわかれ、漁業のブースにおいては、魚を見たり触ったりし、模擬かつおの一本釣り実体験を行った。また、実際に魚捌きの実演・漁法の説明も行った。普段、間近で魚を目にすることの少ない生徒さんにとって、大変貴重な経験になったとの感想をいただいた。

お魚料理講習会(都城農業高等学校)

10月26日、都城農業高等学校においてお魚料理講習会を開催した。40名の生徒・教諭が参加し、南郷漁協女性部にご協力いただき魚料理に挑戦した。



2kg前後のかつおを捌き、かつおたたき・かつお飯・かつおカツを調理した。生徒さんからは、「新鮮でおいしい」との感想をいただき、大盛況であった。



平成29年度 漁船海難防止強調運動出動式

去る10月2日(月) 油津港4号岸壁 巡視艇ポンツーン前岸壁にて、宮崎海上保安部主催のもと、平成29年度 漁船海難防止強調運動出動式が下記の通り実施された。

今年度については10月1日(日)~10月31日(火)までの間を「漁船海難防止強調運動月間」としており、海難事故ゼロを目指し、漁船海難防止に係る活動が積極的に展開される。



実施内容	
(1)	出動式
(2)	救命胴衣展示訓練
(3)	訪船指導

シーフード料理コンクール(レシピ掲載)

プロを目指す学生部門 (テーマ:給食で楽しむお魚ワンプレート)調理時間60分

お魚料理チャレンジ部門 (テーマ:〇〇で楽しむお魚ワンプレート)調理時間60分

信漁連会長賞	
延岡学園高等学校	徳渕玲奈 !?ワンプレート

信漁連会長賞	
都農高等学校	印野桃果 おうちで楽しむお魚ワンプレート



♪海といっしょに 浜といっしょに♪

元気に暮らそう JF 共済

チョコ 暮らし カサヤ リコー
ねんきん ランシ ながさ年金

漁業協同組合・JF共済推進本部
<http://www.kyosuiren.or.jp>



FISHING POLITICS

平成29年10月属人水揚げ表

漁協名\区分	10月分			10月末累計			昨年同月累計			増減		魚価対比 %
	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	
北浦	1,937	115,243	60	40,136	2,449,251	61	40,091	2,554,510	64	45	-105,259	-4.2
島浦町	236	69,335	294	7,918	1,286,469	162	8,896	1,298,025	146	-977	-11,556	11.3
延岡	108	67,675	626	561	241,388	430	432	167,034	387	129	74,354	11.2
延岡市	114	69,744	611	892	403,760	453	801	380,395	475	91	23,365	-4.7
庵川	52	30,778	592	1,086	552,722	509	1,100	510,973	464	-14	41,749	9.6
門川	54	30,381	568	248	148,610	600	328	176,797	539	-81	-28,187	11.4
日向市	317	187,335	592	3,484	2,364,437	679	3,495	2,402,039	687	-11	-37,602	-1.3
都農町	9	10,408	1,205	333	267,015	803	346	260,403	753	-13	6,612	6.6
川南町	151	200,293	1,323	2,201	1,882,719	855	2,342	1,923,341	821	-140	-40,622	4.1
一ツ瀬	7	5,405	795	110	77,950	706	105	75,042	711	5	2,908	-0.8
櫛浜	3	1,760	635	95	40,200	422	103	41,309	402	-8	-1,108	5.0
宮崎	56	76,482	1,372	768	406,545	529	901	447,080	496	-133	-40,535	6.7
宮崎市	42	56,047	1,329	718	472,510	658	762	463,384	608	-44	9,126	8.2
日南市	287	202,887	707	4,592	2,299,155	501	4,868	2,425,297	498	-276	-126,143	0.5
南郷	503	219,085	435	12,734	4,740,982	372	12,425	4,816,992	388	309	-76,009	-4.0
栄松	27	16,156	604	954	381,442	400	982	399,988	407	-28	-18,545	-1.8
外浦	263	85,749	326	5,712	1,796,438	314	6,243	2,281,824	366	-530	-485,385	-14.0
串間市東	22	16,843	761	1,108	446,310	403	1,088	438,701	403	20	7,610	-0.1
串間市	632	337,177	534	6,941	3,812,075	549	6,728	3,763,675	559	213	48,400	-1.8
合計	4,818	1,798,781	373	90,593	24,069,979	266	92,036	24,826,808	270	-1,443	-756,829	-1.5

端数処理の関係で、下1桁が合わない部分があります。

JFライフジャケットA

(自動膨張式救命胴衣)




商品特徴

- ポケットと背中に、系統ロゴマーク「JF」刺繍入り。
- 海中転落事故の捜索費用の助成を目的とした保険を付与。
- ナイロンジャージ素材の襟付きで、首にソフトタッチ。
- 重量わずか540g。
- 浮力11.3kg(体重110kgの方でも大丈夫です。)
- マチ付きポケット採用。
(携帯電話等を入れることができます。)
- ポンプスプール(別売)を交換すれば、何度でも使用可能。
- ホイッスル・エア吹入補助バルブ・緊急手動レバー・反射リフレクター付き。
- 自動膨張式なので、泳ぎが苦手な方も安心。
- 国土交通省型式承認番号:第4458号。



S
P
P
O
L
I
T
I
C
S

F
I
S
H
I
N
G

平成29年10月末現在漁業水産統計

上段 数量: トン
下段 金額: 千円

漁協\漁業種類	かつお一本釣	まぐろ延縄	旋網	曳縄	底曳網	船曳網	定置	養殖	その他	合計
北浦			39,441		220		430	21	24	40,136
			2,178,782		54,803		151,642	36,304	27,720	2,449,251
島浦町		368	6,897	18			198	409	28	7,918
		347,976	417,065	23,716			75,448	396,365	25,899	1,286,469
延岡				12	14	372			164	561
				10,626	8,279	176,772			45,712	241,388
延岡市	149			1	73	179	380	2	108	892
	53,179			815	27,053	92,425	131,360	2,202	96,725	403,760
庵川	107	324	271	1	73		199	71	40	1,086
	49,923	278,894	37,254	807	40,363		69,446	46,424	29,611	552,722
門川	4	21		5	81	95			42	248
	1,317	20,083		5,211	36,714	51,247			34,039	148,610
日向市	240	2,211		23	6	345	580	13	66	3,484
	108,181	1,934,865		11,826	3,138	89,712	144,390	12,076	60,249	2,364,437
都農町		264		6	0				63	333
		217,295		5,718	5				43,997	267,015
川南町		1,900		112	10				179	2,201
		1,642,724		85,066	7,372				147,558	1,882,719
一ツ瀬				9	12				89	110
				10,764	7,455				59,730	77,950
櫛浜					1	53			41	95
					755	10,087			29,358	40,200
宮崎		275				403			91	768
		255,030				85,098			66,417	406,545
宮崎市		273	103	59	53	75	103		52	718
		229,931	24,165	44,594	36,508	12,039	60,525		64,749	472,510
日南市	3,237	1,111		84			101		59	4,592
	1,236,671	861,619		62,907			54,849		83,108	2,299,155
南郷	11,019	941		188			551		35	12,734
	3,925,688	479,185		129,675			176,788		29,647	4,740,982
栄松	878	59		14					2	954
	310,397	52,795		14,428					3,823	381,442
外浦	4,633	995					83		1	5,712
	1,571,664	169,752					53,141		1,881	1,796,438
串間市東		58		162			827		62	1,108
		52,573		100,829			249,109		43,799	446,310
串間市				8	8	23	11	6,876	14	6,941
				6,396	5,152	49,054	8,116	3,713,154	30,203	3,812,075
合計数量	20,266	8,800	46,713	703	553	1,545	3,463	7,393	1,158	90,593
〃 金額	7,257,019	6,542,720	2,657,266	513,378	227,598	566,433	1,174,816	4,206,525	924,225	24,069,979
(魚価)	358	743	57	730	412	367	339	569	798	266
前年数量	21,122	8,622	47,509	740	580	1,550	3,359	7,146	1,408	92,036
〃 金額	7,844,242	6,606,512	2,797,535	507,110	217,298	512,074	1,189,020	4,163,985	989,033	24,826,808
(魚価)	371	766	59	685	375	330	354	583	702	270
数量増減	-856	178	-796	-37	-27	-5	104	247	-250	-1,443
〃 対比(%)	-4.1	2.1	-1.7	-5.0	-4.6	-0.3	3.1	3.5	-17.8	-1.6
金額増減	-587,223	-63,792	-140,268	6,268	10,300	54,359	-14,205	42,540	-64,807	-756,829
〃 対比(%)	-7.5	-1.0	-5.0	1.2	4.7	10.6	-1.2	1.0	-6.6	-3.0
魚価増減	-13	-23	-2	45	37	36	-15	-14	96	-4
〃 対比(%)	-3.6	-3.0	-3.4	6.6	9.8	11.0	-4.2	-2.3	13.6	-1.5

端数処理の関係で、下1桁が合わない部分があります。

平成29年度 漁協税務研修会

漁 連は、10月25日(水)、水産会館において、県下JF職員30名参加のもと、平成29年度漁協税務研修会を開催した。

研修内容については、平成31年10月より実施予定の「消費税軽減税率について」熊本国税局より園田剛大係長、岡崎祥太実査官(課税部消費税課軽減税率制度係)を講師として招聘し、研修を行った。

Two promotional posters for JF Groceries Oil. The left poster has a red background and features a character in a red suit. The right poster has a blue background and features a character in a blue suit. Both posters include the text "これからよろしく大漁オイル" and "大漁シリーズ".

♪海といっしょに 浜といっしょに♪

元気に暮らそう JF共済

チョコ 暮らし カサデ リコー
ねんきん ランシヨ なぎさ年金

漁業協同組合・JF共済推進本部
<http://www.kyosuiren.or.jp>



FISHERY MANAGEMENT

油吸着材「カクタス」販売推進会議開催

JF 宮崎漁連は、10月24日(火)に漁連会議室において油吸着材「カクタス」販売推進会議を開催した。会議では、全漁連、安井(株)、古河電池など関係者が集まり、現状の課題やこれからの取り組みについて協議し、情報を共有し合った。全漁連の上野課長からは売上げ実績報告があり、安井(株)井村部門長からは商品説明やこれまでの活動報告があった。会議参加者の中には、「カクタス」の事を初めて知った方などいて、興味深く説明に耳を傾け質問等をしていた。本会では、石油タンクを所有しているJFに法定備品の入れ替え時、同商品を推奨していく他、漁業者が機関室などで使用するウエス代わりとして、ウエスよりも油吸着力がある、関連商品も奨めていきたいと考えている。

～油吸着材「カクタス」抜群の吸着力！！～
カクタス3大ポイント

- ①安価で県内外に1箱単位で出荷出来ます！（しかも運賃込み）
- ②油吸着力に優れており比重の10倍～13倍！
- ③強度があり破れにくい！



油機
拭き室
での



足
拭きに



S
S
E
N
S
I
S
D
B

JFシェルナース製品案内

貝殻を充填したメッシュパイプを組み立てて作られた魚礁「JFシェルナース」は、リサイクルの推進に繋がると共に、微生物や様々な小型動物の生育の場を供給し、生物多様性の向上に貢献します。



1. 3型



2. 2型



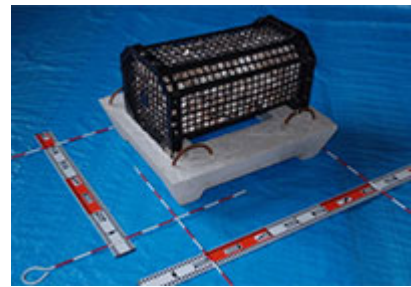
4. 0型



6. 0型



10. 0型



小型魚礁「貝藻くん」

『秋のGINZA大食品祭<宮崎>』出展

10月4日から10日までの1週間、東京都中央区のデパート松屋銀座で行われた『秋のGINZA大食品祭<宮崎>』に本会が出展した。まぐろカツやメヒカリ唐揚げといった定番商品に加え、フカカツやボラ西京焼など都市部では珍しい商品も販売。初めて見る商品に買い物客も興味津々だった。催事中、一番人気だった商品はレトルトの魚うどんで、1人で10パック以上購入する客も見られた。



S
S
E
Z
S
D
B

東京駅前ビルで「かつお一本釣りナイト」

平成6年に水産物統計が始まって以来、「漁獲量日本一」を続けている本県の「近海かつお一本釣り漁」をPRし、「日本農業遺産認定」を目指そうという動きが始まっております。

10月26日には、東京駅前、KITTEビル(元の東京中央郵便局)にて、「かつお一本釣りナイト」と題したPRイベントが開催されました。

このイベントの主催は、「かつおの町南郷町」の商工会。地元南郷町から、漁業者や商工会関係者が会場入り。宮崎のさかなビジネス拡大協議会も資料提供や装飾支援を行いました。

具体的な内容は、つぎのように「かつお一本釣り漁船」にまつわる様々な展示や商品即売を行いました。

①かつお一本釣り漁の展示

- ・かつお船模型、かつおトロ箱モデル、釣り道具など
- ・かつおポスター、のぼり、パネル
- ・かつお漁の操業ビデオ放映

②初かつおフェアチラシ配布

③かつお漁セミナー(地元南郷町の漁業者など代表7名)

④かつお関連商品販売:かつおめしチップス、和菓子、たれなど

これらの事業を通じて、日南市では、「かつお一本釣り漁業」の「日本農業遺産認定」を目指します。宮崎のさかなビジネス拡大協議会でも微力ではございますが支援を続けていくことにしております。



S
S
E
Z
S
D
B

平成29年度 第4回理事会

漁 連では、10月27日(金)水産会館第一研修室において、平成29年度第4回理事会を開催し、次の事項について報告及び議案審議を行い、全議案とも原案どおり承認された。

報告事項

- (1) 人事異動について
- (2) 平成29年9月末損益概況について
- (3) 平成29年度上半期監事監査結果について
- (4) 内部監査指摘事項の改善状況について

附議事項

- 第一号議案 役員退任慰労金の支給に関する件
- 第二号議案 役員の新選任に関する件
- 第三号議案 臨時総会の招集及び附議事項に関する件
- 第四号議案 全国漁業信用基金協会への増資に関する件
- 第五号議案 石油類の価格改定に関する件

運営会計監査

漁 連は漁連会議室において近藤、谷口、井上監事による運営会計監査を4日間に亘り実施した。日程等は下記のとおり。

日程

10/24(火)	日南支所、日南製氷第一工場、南郷事業所、宮崎事業所
10/25(水)	延岡支所、土々呂製氷工場、北浦事業所
10/26(木)	総務部、指導部、購買事業部、販売事業部
10/27(金)	監査講評

役員候補者推薦委員選出協議会および 役員候補者推薦会議

漁 連は、理事1名の退任に伴う再選任のため、10月27日(金)に水産会館大研修室において役員候補者推薦委員選出協議会を開催し、6名の推薦委員が決定された。

また、同日に漁連会議室において役員候補者推薦会議を開催し、金谷正文氏(JF都農町組合長)が理事候補者として推薦された。(11月7日公告)

日向灘の沿岸資源の評価結果について -資源部-

今 年度で第7回となる宮崎県資源評価委員会が8月30日、水産会館4階 第1研修室で開催されました。資源評価の対象となる魚種(頭足類、甲殻類を含む)は、「宮崎県資源評価委員会における資源評価基準」に基づき選定されますが、水産業における重要性、資源管理の実績、放流等による資源造成、資源水準変化の兆候等の観点から、今年度は10種(新規魚種はなし)が評価されました(表1)。

表1 第7回資源評価委員会 資源評価結果

	種類	2016年	
		評価	動向
1	アマダイ類	B	中位・増加
2	ヒラメ	A	高位・増加
3	イセエビ	C	低位・横ばい
4	マダイ	C	低位・横ばい
5	カサゴ	A	中位・横ばい
6	イサキ	C	低位・減少
7	エン類	C	中位・増加
8	オオニベ	B	高位・増加
9	カマス類	B	高位・増加
10	キダイ	B	高位・横ばい

- 注1) A、B、C、Dは使用した情報の質や量のレベル
- 注2) 高位、中位、低位は資源レベル
- 注3) 増加、横ばい、減少は直近5年間の資源量または資源量指標値または漁獲量の動向

ここでは、重点的に資源管理を推進している魚種のうち、『アマダイ類』、『イセエビ』、『ヒラメ』、『カサゴ』及び資源レベル・動向が低位・減少となった『イサキ』について資源評価結果の概要を示します。

資源レベルの判断方法には四分位法を用いており、直近年の資源量指標値が、第1四分位線より下(下位25%)にある場合を「低位水準」、第1四分位線と第3四分位線の間にある場合を「中位水準」、第3四分位線より上(上位25%)にある場合を「高位水準」と判断しています(図1)。資源動向は、直近5年間の資源量指標値の年変動率が+5%以上であれば「増加」、+5%から-5%の間であれば「横ばい」、-5%以下であれば「減少」と判断しています(図2)。

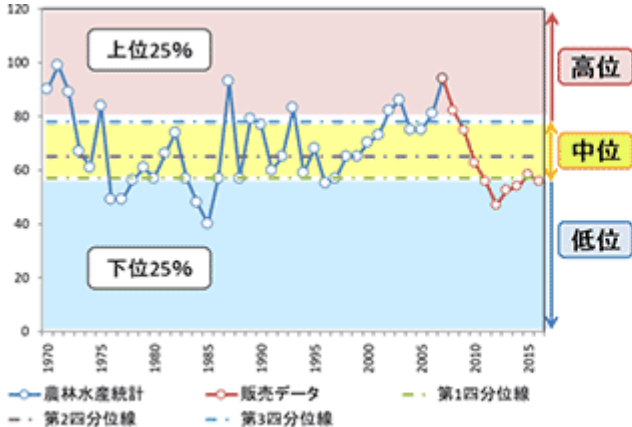


図1 資源レベルの判断方法

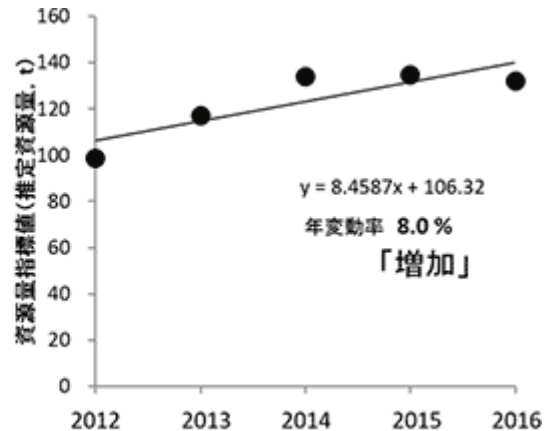


図2 資源動向の判断方法



FISHERIES EXPERIMENT

1 アマダイ類 資源レベル「中位」資源動向「増加」

アマダイ類は、そのほとんどがその他の延縄で漁獲されています。漁獲量は、1989年の246トン以降減少傾向にありましたが、2011年以降は増加傾向にあります。

【評価内容と提言】

1979年からの延縄CPUE(延縄漁業による1日・1隻当たりの漁獲量)の推移を資源量指標値として評価した結果、直近の2016年の延縄CPUEは暦年の値の中で上位25%~下位25%の間にあることから、資源レベルは「中位水準」と判断されました(図3)。また、直近5か年の延縄CPUEの年変動率は6.87%で、基準としている+5%を超えていることから、資源動向は「増加」と判断されました(図4)。

委員会からの提言では、近年は資源の増加期に入った可能性が高く、今後も再生産成功率(親魚1kg当たりから資源に加入する若齢魚の尾数)の高い状況が継続すれば、資源の増加につながることから、親魚量の確保を検討することが重要。とされました。

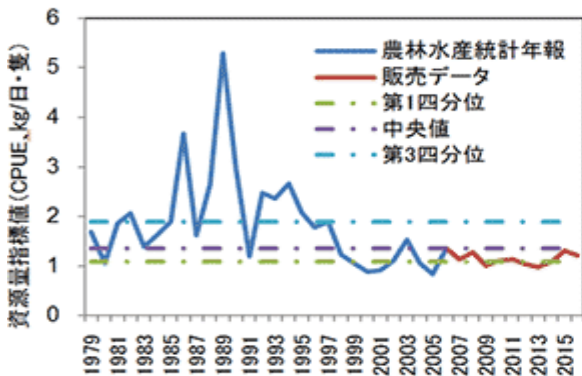


図3 アマダイ資源レベル(延縄CPUEの推移)

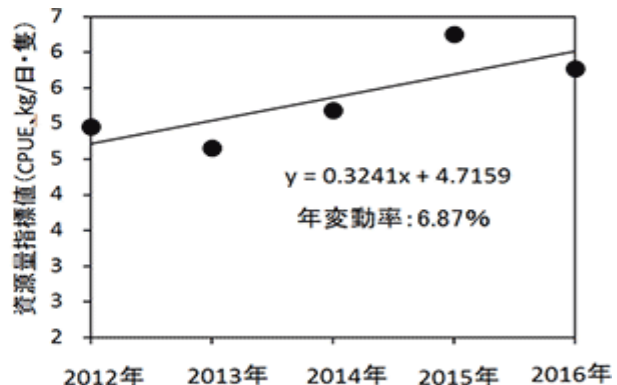


図4 アマダイ資源動向(直近5年間の延縄CPUEの推移)

2 イセエビ 資源レベル「低位」資源動向「横ばい」

イセエビは、そのほとんどが磯建網で漁獲され、禁漁期解禁直後の9~10月に漁獲が集中しています。漁獲量は、1965年の142トンピークに、近年では2007年から2012年まで減少傾向の後、2013年以降緩やかな増加傾向にありましたが、直近2016年の漁獲量は55.8トンで、前年を下回りました。

【評価内容と提言】

1970年からの漁獲量の推移を資源量指標値として評価した結果、直近の2016年の漁獲量は暦年の値の中で下位25%以下にあることから、資源レベルは「低位水準」と判断されました(図5)。また、直近5か年の漁獲量の年変動率は、県北部で+0.1%、県中部で+5.0%、県南部で+4.0%であり、県全体でも基準としている±5.0%以内であることから資源動向は「横ばい」と判断されました(図6)。

イセエビは沖合海域から補給されて沿岸域に加入すると考えられることから、委員会の提言としては、資源管理方策として加入量増大及び生残率の向上のための藻場の造成や代替物の検討・設置、資源の効率的利用方法として小型個体の再放流を行うことで漁獲サイズの拡大を促す措置が考えられる、とされました。

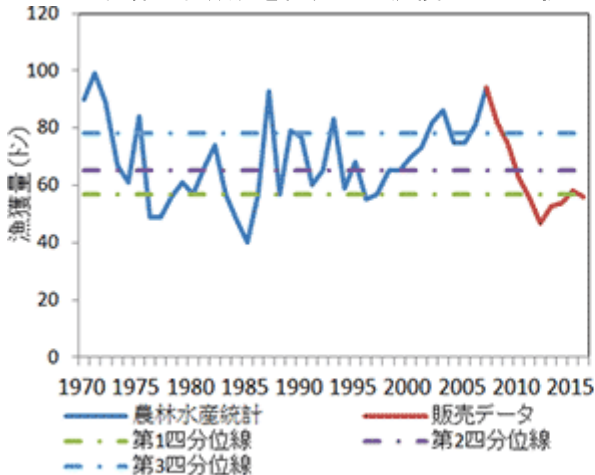


図5 イセエビ資源レベル(漁獲量の推移)

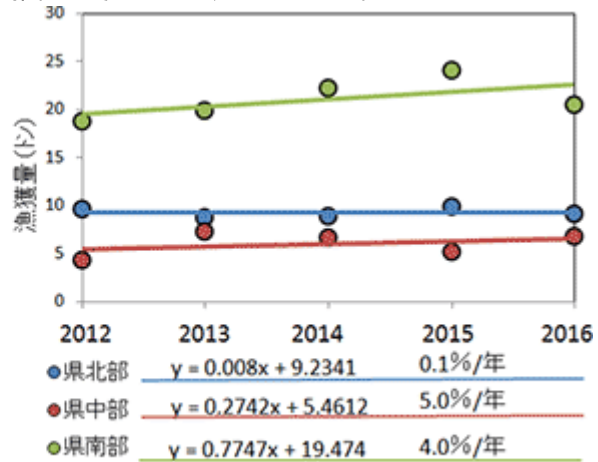


図6 イセエビ資源動向(直近5年間の漁獲量の推移)

FISHERIES EXPERIMENT

3 ヒラメ 資源レベル「高位」資源動向「増加」

ヒラメは、小型底びき網、刺網、小型定置網などで漁獲されています。漁獲量は約10年周期で変動しており、近年では1996年、2005年、2014年にピークが見られ、直近2016年の漁獲量は25トンで減少傾向にあります。

【評価内容と提言】

1997年からの推定資源量を資源量指標値として評価した結果、直近2016年は暦年の値の中で上位25%以上にあることから、資源レベルは「高位水準」と判断されました(図7)。また、直近5か年の推定資源量の年変動率は8.0%で、基準としている+5%を超えていることから、資源動向は「増加」と判断されました(図8)。委員会からの提言では、再生産成功率が低迷していること、2005年以降の0~1歳資源量が減少の後、低い水準で推移していると推定されること、より広域の資源評価において太平洋南部海域は低位・減少と評価されていることから、資源が減少に転じている可能性が考えられるため、今後の資源動向を注視するとともに、小型魚の再放流等による保護が重要であるとされました。

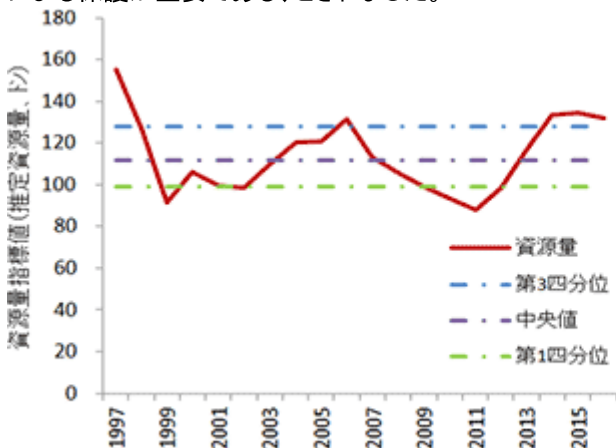


図7 ヒラメ資源レベル(VPAによる推定資源量の推移)

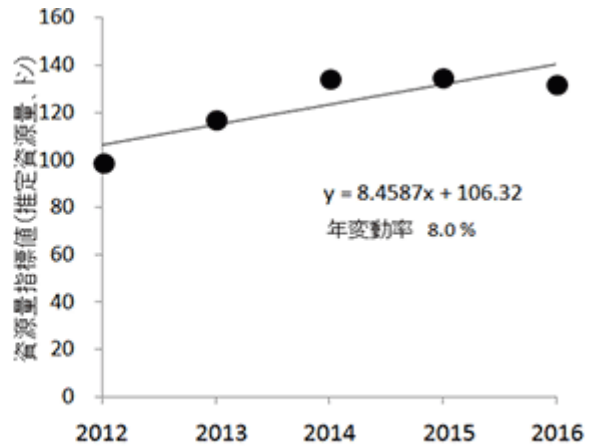


図8 ヒラメ資源動向(直近5年間の推定資源量の推移)

4 カサゴ 資源レベル「中位」資源動向「横ばい」

カサゴは、主にかさご延縄で漁獲されています。漁獲量は、1990年(43.6トン)をピークに、近年は15トン程度で推移しています。

【評価内容と提言】

1989年からの推定資源量の推移を資源量指標値として評価した結果、直近2016年の県全体の推定資源量は、暦年の値の中で上位25%~下位25%の間にあることから、資源レベルは「中位水準」と判断されました(図9)。また、直近5か年の県全体の推定資源量の年変動率は4.19%で、基準としている±5.0%以内であることから資源動向は「横ばい」と判断されました(図10)。

委員会からの提言では、近年は、再生産成功率(親魚1kg当たりから加入する若齢魚の尾数)の上昇や1歳魚尾数の増加が見られることから、加入環境が好転した可能性があり、今後加入尾数の増加が期待されることから、資源回復計画の取り組み継続により親魚量を確保することがカサゴ資源の維持、回復に重要であるとされました。

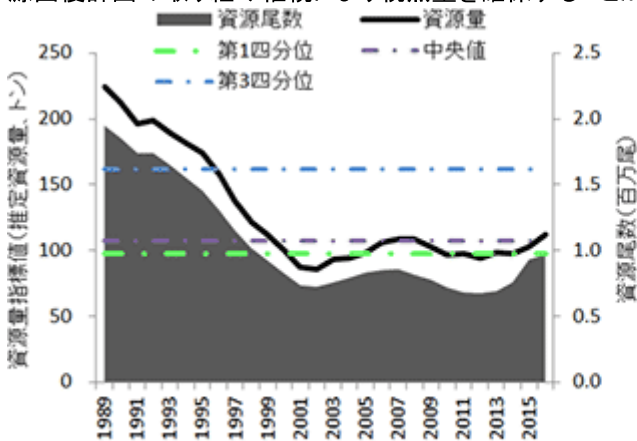


図9 カサゴ資源レベル(VPAによる推定資源量の推移)

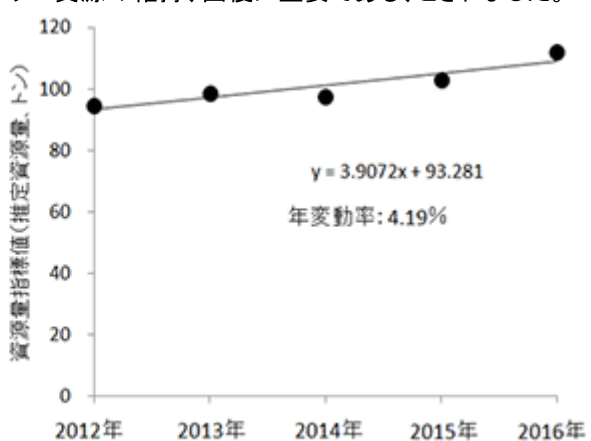


図10 カサゴ資源動向(直近5年間の推定資源量の推移)

5 イサキ 資源レベル「低位」資源動向「減少」

イサキは、定置網、釣りなどによって漁獲されています。漁獲量は、1985年(95トン)をピークに大きく減少した後、2006年以降は平均20トン程度で推移しています。

【評価内容と提言】

1979年からの大型定置網CPUE(1日・1カ統当たりの漁獲量)の推移を資源量指標値として評価した結果、直近2016年の大型定置網CPUEは暦年の値の中で下位25%以下にあることから、資源レベルは「低位水準」と判断されました(図11)。また、直近5か年の大型定置網CPUEの年変動率は-7.5%で、基準としている-5%を下回っていることから「減少」と判断されました(図12)。

委員会からの提言では、大分県他の複数県で評価が行われており、広域管理の必要性も考えられることから、隣県の漁獲動向にも注視しながらモニタリングをしていく必要がある、とされました。

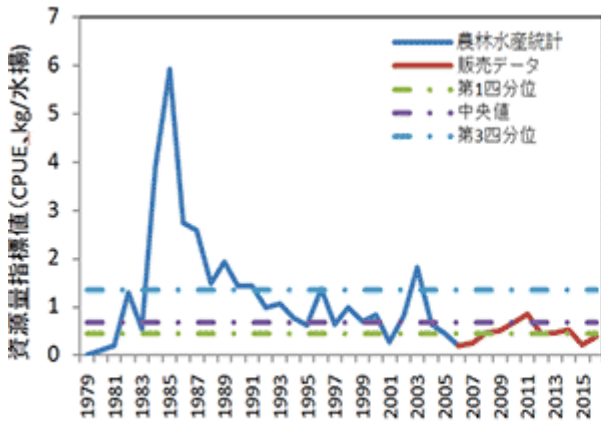


図11 イサキ資源レベル(大型定置網CPUEの推移)

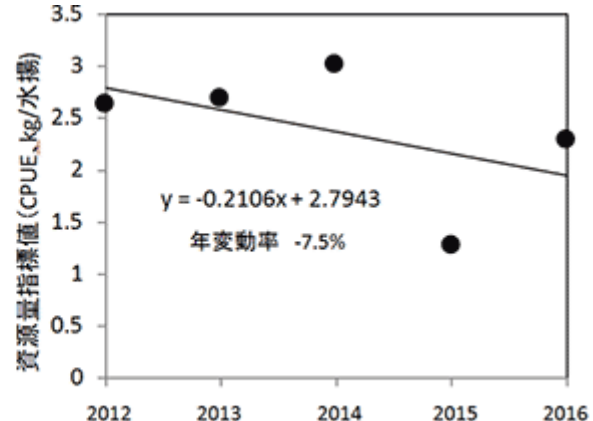


図12 イサキ資源レベル(直近5年間の大型定置網CPUEの推移)

今年評価した各魚種の詳細は、宮崎県水産試験場HP (<http://www.mz-suishi.jp/>)に掲載しています。

10月の動き(県関係)

6日	平成29年度宮崎県水産振興大会(宮崎市) 第58回宮崎県青年・女性漁業者交流大会(宮崎市)
30日	資源管理協議会第1回定例会(宮崎市)



FISHERIES EXPERIMENT

平成29年度 九州ブロック漁業士研修会

平成29年10月19日(木)に鹿児島市内にあるホテルパレスイン鹿児島3階会議室を会場に、九州8県の漁業士、漁協役員、県職員等87名が出席し、九州ブロック漁業士研修会が開催された。



この研修会は、毎年九州8県それぞれの会場で持ち回りにより開催されている。

開催趣旨は、九州ブロックの漁業士が漁村地域の活性化や漁業振興等の問題について、相互研鑽するとともに各地の漁業士との連携を深め、漁業士活動の活性化及び資質の向上を図ることを目的とするもの。

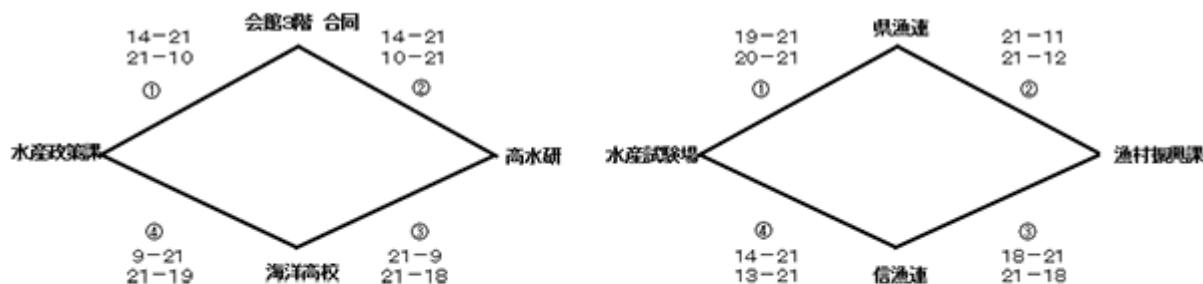
研修会は、開催県である鹿児島県より挨拶が行われ、その後、各県の担当者により漁業士の活動状況について報告し、意見交換がなされた。

また、次の日、鹿児島市中央卸売市場の見学が行われ、鹿児島市の担当者により「現在進行中の魚類市場再整備について」及び「市場関係者が取り組む魚食普及活動について」の講演が行われた。

平成29年度 水産関係団体親善球技大会

10月28日(土)、海洋高校体育館において水産関係団体職員の親睦を深めるため水産関係団体親善球技大会(ミニバレーボール)が開催された。

当日は8チームが参加しAパート・Bパートに分かれ、21点先取(2セット)総得点方式で行われた。成績等は以下のとおり。



順位	チーム名
1位	海洋高校
2位	高等水産研修所
3位	水産政策課
4位	会館3階合同

順位	チーム名
1位	県漁連
2位	信漁連
3位	漁村振興課
4位	水産試験場

10月の動き

2日	平成29年度 漁船海難防止強調運動出動式	25日	運営会計監査(延岡支所、土々呂製氷工場、北浦事業所)
6日	平成29年度宮崎県水産振興大会	26日	料理講習会(都農高校)
	第58回宮崎県青年・女性漁業者交流大会		運営会計監査(総務部、指導部、購買事業部、販売事業部)
17日	地産地消交流給食会(富高小学校)	27日	平成29年度第4回理事会
19日	平成29年度九州ブロック漁業士研修会		役員候補者推薦会議
24日	運営会計監査(日南支所、日南製氷第一工場、南郷事業所、宮崎事業所)		運営会計監査(監査講評)
25日	平成29年度漁協税務研修会		宮崎県漁政対策委員会 第5回委員会